

荒野の真中で愛を叫ぶ

ホープチャペル所沢

ルカ3:1-22

「…荒野で叫ぶ者の声がある。『主の道を用意せよ。主の通られる道をまっすぐにせよ。すべての谷は埋められ、すべての山や丘は低くなる。曲がったところはまっすぐになり、険しい道は平らになる。こうして、すべての者が神の救いを見る。』」(ルカ3:4-6、新改訳2017)

序

イエス様は私たちが荒野にいる人々の中に遣わされ、神の愛を叫ばせて下さいます。今日はルカ3章を通し、神の愛とは何か考えてみましょう。

1. 罪からの救い (3:1-14)

- ア) 悔い改め (1-6節、イザヤ52:10参照)
- イ) ふさわしい実 (7-14節)

2. 救い主の派遣 (3:15-22)

- ア) 聖霊と火 (15-20節)
- イ) 油注がれた王 (21-22節、詩篇2:6-8参照)

3. 約束の実行 (3:23-38)

- ア) ダビデの子孫 (31節、IIサムエル7:12-13参照)
- イ) アブラハムの子孫 (34節、創世記22:18参照)
- ウ) アダムの子孫 (38節、創世記3:15参照)

私たちの祈りと学び、話し合いと実践のために

1. あなたは今、神様の方向を向いて生きていますか？
2. 神様は、あなたにどのような約束をしておられますか？
3. あなたは今週、誰に神の愛を叫ぼうと思いますか？

20180617hctj